



白石康専門家がAPSD Fiу 有機栽培農場に6月下旬から3ヶ月間赴いた。水稻灌漑設計と指導を中心に、広範な現地活動を行い、成果を挙げた。

(2) 現地でワークショップの実施

マライタ州知事の意向に従い、先ず農・水産セクター等で、草の根レベル、現地住民参加型プロジェクトの発掘を目的とした、現地でのワークショップ実施を計画中である。

5.当面の課題・・活動資金及び若手人材の確保が必要である

JECKの現状自己活動資金は乏しい。活動資金を如何に確保するかが当面の重要な課題である。なお、その大前提は、説明責任を果たせるプロジェクトの形成であり、同時に、団体としての高い信用を確保することである。一方、将来多方面に活動を展開するためには、若手人材の確保が必要となってくる。この点に関しては、NPO法人に新たに参画してくる、実力を持った賛助会員にも期待したい。

6.これから展開と将来に期待するところ

‘自助努力’と‘平和の構築・人間の安全保障’を基本軸として、ソロモンの人たちの生活の安定と向上を図る。それには、流通にまで踏み込んだ（Market Oriented Project）、地域住民の収入源の確保・向上が必要である。地域の小規模市場（いちば）に絡んだ地場農水産物の商品開発、並びに、熱帯換金作物開発（Cash crop=Copra, Palm, Cacao, Coffee, 香辛料等）が挙げられる。なお、Cash crop開発は、かなり大掛かりな、例えば、プロジェクト技術協力レベルのアプローチが必要である。

総括すると、先ず、“マライタ州の社会・経済開発支援”に2～6年のスパンで取り組み、同時平行して、その実績を踏えながら、ソロモン諸島国全島への展開も図って行きたい。

一方、JECK会員各位は、世界諸地域の途上国支援活動で、高い知識・経験を備えている。ソロモンプロジェクトチームの活動をモデルケースとし、各自そのノウハウを生かして、他諸地域でも同様の民間支援活動が実現することを期待したい。

以上

JECK面談記録—ソロモンプロジェクトチーム関係

ソロモンプロジェクトチームの面談活動は；日本側に於いては、公的機関、研究者、技術者、日・ソロモン友好関係者、業界関係者、等々幅広く行った。一方、ソロモン側に於いては、日本・ソロモン夫々の公的機関、現地活動中の業界関係者、NPO等である。その目的とするところは、ソロモンプロジェクトチームの今後展開を期しての基盤作りであり、相応の成果が上がった。

A) 日本側

- 1) 外務省経済協力局政策課
- 2) 外務省経済協力局技術協力課
- 3) 外務省経済協力局民間援助支援室
- 4) JICA横浜連携促進チーム
- 5) JICAアジア第二部太平洋チーム
- 6) JICA国内事業部市民参加協力室連携促進チーム
- 7) JETRO貿易開発部開発支援課
- 8) JETRO農水産部農水産課
- 9) アジア経済研究所新領域研究センター (tel-con.)
- 10) 筑波大学 (tel-con.)
- 11) 北海道大学 (tel-con.)
- 12) 国際機構太平洋諸島センター
- 13) (社)太平洋諸島地域研究所
- 14) 日本・ソロモン友好協会
- 15) 全国ソロモン会
- 16) (財)日本遺族会
- 17) ニューギニア航空 日本支社
- 18) 特定非利益活動法人APSD
- 19) 協和海運(株)
- 20) 建設技術コンサルタンツ
- 21) (有)エリコ

- 22) 三祐コンサルタンツ(株)
- 20) パシフィックコンサルタンツインターナショナル(株)
- 21) コスモ石油(株) コーポレートコミュニケーション部
CSR・環境室
- 22) 大東カカオ(株)
- 23) 日本チョコレート・ココア協会

B) ソロモン側

- 24) 在ソロモン日本大使館
- 25) JICAソロモン事務所
- 26) Ministry of National Planning and Aid Coordination
- 27) Solomon Kitano Mendana Hotel
- 28) Solomon Air Line
- 29) Peoples First Network
- 30) Solar Power Installation
- 31) Office of The Premier, Maraita Province
(Mr.Reuben T.Mori,Premier, Mr.Daniel Fa'alimae,Secretary to the Premier, Minister for Agriculture, Fisheries & Forest.)
- 32) APSD Fiу Perma Culture Center and Farm
- 33) 在パプアニューギニア日本大使館
- 34) Sir.Allan Kemakeza, Prime Minister of Solomon Islands (来日時)
- 35) Hon.Walton Naezon, Minister for Foreign Affairs, Commerce & Tourism
(来日時)
- 36) Hon.Fred Iro FONO, Minister for National Planning and Aid Coordination
(来日時)